

## 平成 29 年度・第 3 回定例理事会議事録

1. 招集年月日 平成 29 年 8 月 31 日 (木)
2. 開催日時 平成 29 年 9 月 21 日 (木) 午後 2 時 00 分
3. 開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法  
 理事の数 12 名 内出席理事 11 名 (議場に出席)  
 監事の数 2 名 内出席監事 1 名 (議場に出席)
5. 出席理事の氏名  
 高橋一則 永山恵治 堀内幸男 山内清司 伊藤樹里 佐藤裕史  
 林 義信 田中秀夫 杉本信夫 柳 漢成 木幡士朗
6. 出席監事の氏名  
 門田祐也
7. 議長の氏名  
 理事長 高橋一則
8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名  
 該当なし
9. 議事の経過の要領及び議案別議決の結果

### 第 1 号議案 組合員の脱退に関する件

高橋理事長より、(株)アコード・代表取締役 鈴木修氏から、平成 29 年 7 月 31 日付けで事業廃止による組合脱退届けが提出され、これを受理し同日付で同社が法定脱退した旨の報告がなされ了承された。

### 第 2 号議案 経常利益 (8 月分) に関する件

事務局より下記のとおり、平成 29 年 8 月末現在の検定書類・確認証紙の発給状況及び経営状況について、詳細に説明がなされ了承された。

#### (1) 検定書類、確認証紙の発給状況

区 分	検 定 書 類			確 認 証 紙		
	検 定	認 定	計	検 定	認 定	計
当月受理件数	3,928	1,134	5,062	6,183	2,162	8,345
前年同月	3,930	389	4,319	5,994	625	6,619
増 減 率	-0.1%	191.5%	17.2%	3.2%	245.9%	26.1%
年度累積	22,316	2,254	24,570	34,399	4,041	38,440
前年同期累積	20,116	1,809	21,925	31,205	3,217	34,422
増 減 率	10.9%	24.6%	12.1%	10.2%	25.6%	11.7%

#### (2) 経営状況

○ 8月単月の営業損益

a営業損益 p5				
売上総利益	15,057,937			
		販売費及び一般管理費	10,540,475	4,517,462
b営業外損益等 p6				
営業外収益	680,714	営業外費用		
		特別損失		
		法事税、住民税、事業税	153	680,561
当月純利益(a+b)	15,738,651	-	10,540,628	5,198,023

○ 8月末現在の当期純利益(累計)

a営業損益 p5				
売上総利益	77,067,170			
		販売費及び一般管理費	63,578,140	13,489,030
前年同月	67,188,714		68,343,114	-1,154,400
差し引き	9,878,456		-4,764,974	14,643,430
増減率	14.7%		-7.0%	1068.5%
b営業外損益等 p6				
営業外収益	2,118,236			
雑損失		営業外費用		
		特別損失		
		法人税、住民税及び事業税	459	
				2,117,777
当期純利益(a+b)	79,185,406	-	63,578,599	15,606,807
			前年同月	828,191
			差し引き	14,778,616
			増減率	1784.4%

第3号議案 各種会議開催結果に関する件

- (1) 7月25日開催・回胴遊商との合同会議結果について  
杉本委員長より、次のとおり説明がなされ了承された。
- ① 「広瀬川1万人プロジェクト」清掃活動について
- i 本年も回胴遊商東北支部・東北遊商合同で清掃活動を行うこととした。
  - ii 清掃場所については、今年も昨年同様「牛越橋」とするが、ゴミが少ない等の意見もあるので、今回清掃活動が終わった後アンケートを取り、来年以降の参考とする。
- ② 「広瀬川1万人プロジェクト」清掃活動終了後の懇親会について
- i 昨年同様、本年も両組合合同による懇親会を開催することとした。
  - ii 場所についても、昨年同様「茂庭荘」に決定。
  - iii 両組合合計でmax100人程度を目安とし、50人:50人程度に振分け調整する。
  - iv 費用は、貸し切りバス、持ち込み食品代は折半、芋煮会の費用については、それぞれの参加人数に合わせて負担とする。その他詳細については、昨年と同様とする。

③ 今後合同で行える社会貢献活動について

東北遊商では、今年度の社会貢献新規事業として、これまで行っている、組合予算による児童養護施設への寄付金とは別に、組合員から寄付を募り児童養護施設や老人介護施設に対する寄付慰問を目的とする募金箱による募金を実施することとしている。具体的慰問先・方法等については今後検討することとしているが、これを回胴遊商東北支部と合同でできないかの提案に基き協議した結果、今後、回胴遊商側で検討を行い、合同で行うこととなった場合は、具体的慰問先・方法等を両方で協議するものとした。

④ 今後合同で行える環境保全活動について

両組合の親睦を図りながらの他の環境保全活動がないかを検討して行くものとした。

⑤ 次回合同委員会の開催日程について

上記③、④に係る再協議の具体的日程については、10月開催を目標とするものとした。

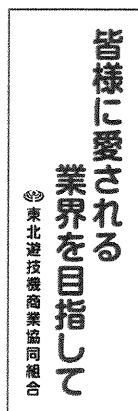
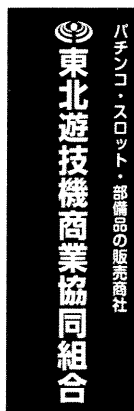
⑥ その他

機械流通に関しても両組合で一緒にやれるものはないか、お互い考えてみて欲しい意見が提案された。

(2) 8月28日開催・東北遊商第2回社会貢献委員会結果について

① 杉本委員長より、説明がなされ了承された。(説明内容については、組合ホームページに「8月28日開催・第2回社会貢献委員会議事録」掲載につき省略)

② 上記①議事録の第4号議案「RSN 広報用ポケットティッシュについて」において、RSN パチンコ依存症防止活動啓蒙ティッシュの街頭配付活動を行うこととし、当該活動において、のぼり旗が必要との意見が一致し、見積書及び作成図案を徴し、理事会に上程するものとしたことを受け、事務局より本理事会に対し見積書と4作成図案が提出され、その結果、作成図案2種類を決定し、のぼり旗2種類×10=20式の作成が承認された。



(3) 8月2日開催・全商協第3回機械流通委員会結果について  
山内副委員長より、次のとおり説明がなされ了承された。

① 遊技機梱包袋小サイズ変更の経緯について

遊技機梱包袋製造業者のミラクル工業(株)が、「小サイズ袋」を規格外のサイズで製造していた件について、ミラクル工業(株)の責任者より経緯報告があった。

昨年5月より、製造工程の効率を優先し規格サイズの縦1080mmに対して実際は縦1140mmと縦に長いサイズを報告せず製造をしていた。

今件に関して、陳謝された。

■ 結論

不具合の報告は無かったが、製造業者に対して全商協の要望を今後検討する。

② カンセアルアンドディ社製「CR 牙狼 GOLD STORM 翔」の梱包について

初めに、7月14日に開催した委員会での総意を、7月25日に開催された中古流通協議会で、梱包箱の上部に管理番号付きのセキュリティシール、下部に番号なしのシールを貼付することを報告した。

次に、今件に関しての検証結果等について討議された。

■ 「東遊商」での現物を用いた検証結果報告

○ 新台購入時の梱包材を用いることについて

中古移動時に使用することについて必要性を認める。

○ セキュリティシールについて

箱上部に貼付することは有効、しかし、下部に管理番号が記載されてなく剥離跡だけが残るシールを貼付することは、

i 輸送時にシールの状態を確認することが出来ない

ii 封帯作業者の特定が出来ないため、抑止力もなく不正防止に何ら効果は期待できない

iii 重量物であるため運送時に磨耗等により激しく損傷する事が想定されたため、下部に貼付することは無意味である

iv 納品後の27点検に重きを置いていけば良いのではないか

○ i～ivについての討議結果

箱を潰していなければ、下部にメーカーが貼付したシールが切られていない状態で残っているので不要と思うが、潰されていた時の対応を考えると下部にもシールを貼付すべきではないか。また、管理番号なしのシールの上に保護シートを張ってはどうかとの提案があった。

■ 先行して7月31日より稼動が始まった関東地区での梱包箱保管状況  
箱を潰さない状態で、ホールもしくは倉庫で保管されているホールや、箱を潰してすでに廃棄したホールもある。

## ■ 結論

- 当面新台時の梱包箱と暖衝材等を使用する
  - 上部には従来のナンバーリングが施されたセキュリティシールを貼付して中古移動させる
  - 箱の下部への対応は、当面の間、各地区遊商での判断に任せる  
なお、今後各地区遊商の検証結果が揃い次第、「要・不要」について委員会で再協議する
  - セキュリティシールについての報告事項  
管理番号なしのシールは、全商協に納品済み  
全商協への注文は100枚単位とし、1枚16円である  
組合員への販売価格については、各単組に任せる
- ③ ぱちんこ遊技機の運送について

7月25日に、遊技機運送事業協同組合連合会（遊運連）と交渉をした。

全国的に確立されていないが、選択筋が無くなってから遊運連が動いていただける。

## ④ その他

### i 廃業ホールより、担保として引き上げた遊技機について

某ホールが、家賃を滞納し二ヶ月以上営業をしていないホールある。

取引をしていた組合員が担保として中古で納めた遊技機を引き上げた。しかし、ホール側と連絡が取れないため、中古移動をするにも関係書類（撤去遊技機明細書・中古遊技機確認書・中古としての保証書）が手にできず提出できない状況である。今件のような状況下で書類を受付けた経緯があるか、また、どの様なかたちで進行させたか、このような事案があった際の対処方法をお聞きしたい。なお、当該ホールの現状が新台メーカーに伝わっているかは不明である。

## ■ 各単組からの意見

- ・所有権がどうなっているか
- ・メーカーからお知らせを出してほしい連絡はあったか
- ・弁護士からの証明書を基にしか動かしていない
- ・メーカーに確認を取ってはどうか

各単組からの意見を受け、引き上げた中古遊技機を所有している販社の弁護士から、所有権はあるので証明書を貰えるようである。

新台の物件は、メーカーより設置証明書が出ればよいが、中古遊技機の移動は機歴をしっかりとっているメーカーであればよいのだが。

また、お知らせのかたちを取れなかったため、5月にお願い文書でホール名古屋のティポイントについて、「地区遊商販社との間の債務不履行のため論争中となっています」と通知された経緯がある。

## ■ 結論

情報があれば幸いなので、連絡をいただきたい

- ii (株)ニューギン製 CR 中川翔子～アニソンは世界をつなぐ～H8-Vについて、中川翔子の「翔」が機歴システム上で、新字体とする。(後日、通知)
- iii 平成 29 年 4 月 1 日以降に発売された設計値がある安心・安全な遊技機のリストを日工組より 4 月分が公表されたが、5 月以降の公表がなく判断が難しいため、各単組は情報を集め全商協へ情報を伝えること。

### (4) 8 月 10 日開催・東北遊商第 3 回機械流通委員会結果について

永山委員長より、説明がなされ了承された。(説明内容については、組合ホームページに「8 月 10 日開催・第 3 回機械流通委員会議事録」掲載につき省略)

### (5) 8 月 17 日開催・全商協第 2 回 QR システム PT 会議結果について

永山委員長より、次のとおり説明がなされ了承された。

#### ① QR 読み取り機器の実証について

下記の 5 機器の実証がされた。

	関西遊商	関西遊商	中部遊商	ナツメアタリ(株)	中国遊商
タイプ	QR リーダー・スマホ一体型	QR リーダー・スマホ一体型	2 台持ち	2 台持ち	
スキャナー	スマホ一体型	スマホ一体型	キエンス BT-1550WB	デンソー・SE1-QB	
携帯電話	デンソー-BHT-1600	カシオ IT-G400	ギャラクシー-SC-02G	Android 想定	パナ
顔認証			シーズウェブ(株)	アタリ新設サーバ管理	
通信バンド	LTE:B1 のみで使用可	LTE:B1 のみで使用可			
QR 読取照射	赤十字照射	白色十字照射	赤十字照射	読込しスマホ転送	
価格	およそ 8 万円前後		スキャ 5 万円・機器 0 円		

○次回意見を伺うので、各地区遊商において検討していただきたい。

#### ② 各地区遊商の要望について

第 1 回 QR システム PT においての要望以外に、東北遊商より新たな追加要望の報告がされた。主な要望としては、

##### ・スキャナー端末関連

現状の赤外線照射方式の方が、読み取りが早く便利なのは？

顔認証方式でなければならなく、端末立上げ操作時の指紋認証としては？

##### ・書類作成ソフト PC 関連

Win10 対応ソフトにバージョンアップが必要

型式試験番号、検定日が手打ちなので改善してほしい

画面の表示サイズが小さい（大きくできない）

③ 今後のスケジュール案について

「QRシステム」スケジュール案

		2017年						2018年						2019年											
依頼先		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
全商協	スマホ・QRリーダー機器	選定						納品						<b>本稼働</b>											
	顔認証システム	仕様検討・確定						開発												テスト・検証					
	新QR書類作成システム																								
	新QR管理システム																								
	新機歴管理システム																								
単組	新QR書類作成システム・新QR端末													組合員への説明会											
au	「EZアプリ」の配信サービス（ダウンロード、バージョンアップ）													配信サービスの終了（現行使用中は継続利用可）											
docomo	「dマーケット アプリストア」													サービスの終了											

④ 次回開催について

第3回 QR システム PT を、平成 29 年 9 月 6 日(水)に TV 会議システムにより開催する。

次回、各地区遊商の要望及び困っていることについての討議及び、機器（端末）の選択をおこなうので、検討していただきたい。

(6) 8 月 29 日開催・東北遊商第 4 回機械流通委員会結果について

永山委員長より、説明がなされ了承された。（説明内容については、組合ホームページに「8 月 29 日開催・第 4 回機会流通委員会議事録」掲載につき省略）

(7) 9 月 6 日開催・全商協第 3 回 QR システム PT 会議結果について

永山委員長より、次のとおり説明がなされ了承された。

① QR 読み取り機器の選定について

各地区遊商の QR 読み取り機器の選定及び現行機の使用期限について、次のとおり示された。

区分	QR読み取り機器の選定	現行機の使用期限	
北海道	基本的に一体型を希望。期限、開発コスト等、全体を見て決めたい。	2019年3月	-
東北	一体型デンソー製。システムについては、実績のある中部遊商のシステムの活用を要望。	2018年3月	予備があるので、当分の間は可能。
東日本	一体型KDDI製を採用。アプリケーションソフト開発を発注済。	2018年3月	-

関西	一体型デンソー製。システムについては、中部遊商のシステムをの活用。	2018年3月	2018年中は可能
中部	現行機使用中	-	-
中国	一体型、デンソー若しくはパナソニック。システムは中部遊商システム。東日本案の検証を見て検討。	2018年3月	予備を確保、今後 も使用可能。
四国	中部遊商案を支持。東日本の提案があったので、中部遊商案と東日本案を比較したい。	2018年3月	予備確保、当分の 間は使用可能。
九州	北海道と同じ。運用実績を見ながら決めたい。	2019年3月	-

なお、北リーダーより、提案デンソー製端末機のGPS機能が一部地域で読み取れないことが判明したので、完全に読み取れるGPS機能搭載の同社製端末機が2018年4月に発売されるので、新製品を提案端末機とすることが、申し添えられた。

② 今後の対応について

- i 東日本遊商から新たな提案があったので、システムソフト完成予定の10月以降に次回PT会議を開催することとし、その際実機検証をさせて頂き、最終的判断に持ち込むものとした。
- ii 次回PT会議には、システム担当者に同席してもらい、各遊商の要望を投げかけるものとした。

③ 次回PT会議の開催日程について

10月2日から13日の間、各遊商の希望日を調整し開催することとした。(その後、日程の延期について、全商協事務局より連絡有り。)

(8) 9月13日開催・全商協第6回定例理事会結果について

高橋理事長より、次のとおり説明がなされ了承された。

① 第108回及び第109回(9月11日開催)中古機流通協議会の報告について

i 平成29年7月及び平成29年8月の確認証紙発給状況について

・全商協確認証紙(中古用)発給状況

	販売		チェーン店移動		前年対比	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数
7月	23,763	39,876	29,079	44,260	99%	101%
8月	18,498	30,901	27,126	40,560	100%	96%

・全商協確認証紙(認定用)発給状況

	認定申請数		確認証紙	前年対比	
	件数	台数	発行枚数	件数	台数
7月	4,768	9,171	9,195	95%	101%
8月	14,931	28,473	28,550	346%	323%

・参考：回胴遊商確認証紙(中古用)発給状況

	販売		チェーン店移動		前年対比	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数
7月	9,648	13,848	14,354	20,606	81%	71%
8月	6,573	9,696	13,504	19,603	86%	76%

ii サンセイアールアンドティ社製「CR牙狼 GOLD STORM 翔」の梱包について



新台納品時のとおり梱包箱と緩衝材等を用いてセキュリティを担保する。

iii 回収対象遊技機の撤去を行わなかった、大阪のホール名ハッピーより、8月8日にペナルティ期間(5月上旬から10月上旬までのペナルティ)の短縮要望があったが、短縮不可の回答をした。

iv 全日遊連からの認定申請遊技機点検確認依頼書の取扱いについて  
ア 認定を受けようとする遊技機について、「認定申請遊技機点検確認依頼書」を、全商協傘下の地区遊商及び回胴遊商へ提出する期間を、  
【前期】2014年・2015年検定取得機・2017年9月〇日～10月31日まで  
【後期】2016年・2017年検定取得機・2017年11月1日～12月31日まで  
以上の目安としての要請があり、現在、警察庁からの回答は出てきていない状況である。

イ 全日遊連が、平成27年6月24日に決議した自主規制に基づき、平成27年4月1日以降に検定を取得(東京都基準)した、新基準に該当しない遊技機(回胴式遊技機)については、認定申請を行わないこととする。〔23メーカー・38型式分〕

v 新基準に該当しない「回胴式遊技機の設置比率確認書」について  
設置比率の目標値を

ア 平成28年12月1日～平成29年11月30日まで・設置台数の50%以下

イ 平成29年12月1日～…設置台数の30%以下

としており、アの期間が終了することに伴い、再度通知書を作成する。

会長より上記の内容に付け加えとして、現在設置比率の%が上回っていれば、申請受付を「留保」するとなっているが、留保だけでは弱いので「確認書」ではなく、30%以下にするという「誓約書」に変える。

また、設置比率を守らなかったホールに対しては、30%以下への撤去後180日間申請ができないとの内容を誓約書に盛り込む予定である。

なお、「認定申請遊技機点検確認依頼書」の取扱いについて及び、新基準に該当しない「回胴式遊技機の設置比率確認書」の件を、9月27日に開催される六団体代表者会議にて話し合いがもたれる。

② 機械流通委員会(7月14日・8月2日開催)に関する報告について

i 設置外のぱちんこ遊技機における部品供給について

来年、規則等改正施行というスケジュールであるので、実施時期は2月1日の規則等改正以降になると伺っている。

ii サセアールアンドティ社製「CR牙狼 GOLD STORM 翔」の梱包について

新台で用いた方法に順ずるとし、箱の下部への管理番号なしのシール対応は、当面の間、各地区遊商での判断に任せており、実施している

地区遊商の状況を伺うとしている。

iii ぱちんこ遊技機の運送について

複数の運送会社と交渉をしているが、各社全国統一は不可能であるため、あくまで各営業所対応となる。なお、遊運連には選択筋が無くなってから動いていただく。また、回胴遊商と東遊商が、ヤマトホームコンビニエンス(株)とテスト運送をしている。

iv 遊技機包装用ビニールの小サイズの件について

遊技機包装用ビニールを作成しているミラクル工業(株)が、小サイズのビニール袋を元々の仕様から無断で縦幅を6cm大きくし、平成28年5月から納品していた。これに伴い金銭面については後日検討するが、各単組で問題はないかを、次回開催する委員会までに意見を伺う。

v 家賃を滞納したまま倒産してしまったホールの中古移動について

過去に同様の案件があり、注意案件ということでホール名及び遊技機リストを公表し移動する際には、弁護士からの所有権に関する証明書を基に申請をおこなった。よって、今件においても前案件同様に流通をする。

vi (株)ニューギン製 CR 中川翔子～アニソンは世界をつなぐ～H8-V について

中川翔子の「翔」が機歴システム上で新字体でも構わない。

vii くぎ確認シートの対応機種一覧について

日工組は、一覧表を出せないとなった。今件も、梱包袋と併せて各単組で問題はないかを、次回開催する委員会までに意見を伺う。

viii 認定遊技機の写真について

回胴遊商では、9月11日申請分より認定遊技機の写真を、基盤部分一箇所のみに変更された。撮影したデータについても、組合への提出は不要とし自社保管とした。

については、ぱちんこ遊技機においても検討し、後日書面議決により速やかに決めます。

ix QRシステムPT会議開催について

8月17日及び9月6日に会議を開催した。QR読み取り機器について、各地区遊商の意見を伺ったが、新たに東遊商が進めている機器の提案があり、10月以降の会議開催時に実機検証をおこない最終的判断をする。

③ 社会貢献委員会からの報告

i オレンジリボンポスターについて

児童虐待防止全国ネットワークに協賛をしているが、11月が児童虐待防止推進月間となっていることに伴い、オレンジリボン運動事務局

より、オリジナルのポスターを1,000枚いただける。各単組へ後日郵送する。

ii 鎮守の森のプロジェクトによる植樹祭が、10月14日に行なわれるので、参加の検討を願う。

④ 7月・8月の会計報告について

	H29年5月	H29年6月	H29年7月	H29年8月	H29年度実績 ①	H29年度予算額 ②	対予算 ①/②
(一 事業収益)							
確認証紙発行収入	14,411,799	16,515,750	15,448,494	13,138,119	59,514,162	164,700,000	36.1%
認定証紙発行収入	733,464	1,539,945	1,682,685	5,224,650	9,180,744	21,960,000	41.8%
1 事業収入計	15,145,263	18,055,695	17,131,179	18,362,769	68,694,906	186,660,000	36.8%
(二 賦課金等収入)							
1 賦課金収入	1,706,000	1,704,000	1,704,000	1,703,000	6,817,000	20,400,000	33.4%
(三 事業外収益)							
1 受取利息	0	607	0	1,034	1,641	10,000	16.4%
2 雑収入	0	587,330	76,440	76,440	740,210	2,050,000	36.1%
収益合計	16,851,263	20,347,632	19,911,619	20,143,243	76,253,757	209,120,000	36.5%
(一 事業費用)							
1 確認証紙発行費	3,065,040	0	0	0	3,065,040	4,500,000	68.1%
(二 一般管理費)							
1 関係団体負担金	403,600	400,000	600,000	560,000	1,963,600	5,520,000	35.6%
2 機構負担金	4,541,750	4,541,750	4,541,750	4,541,750	18,167,000	54,501,000	33.3%
3 リカバリーサポートネットワーク費用	295,000	295,000	295,000	295,000	1,180,000	3,540,000	33.3%
4 役員報酬	0	0	0	0	0	0	0.0%
5 職員給料	2,154,651	2,539,994	4,929,681	2,576,297	12,200,623	30,600,000	39.9%
6 法定福利費	0	318,711	439,351	712,577	1,470,639	4,700,000	31.3%
7 福利厚生費	159,760	138,520	143,500	325,135	766,915	2,100,000	36.5%
8 会議費	98,507	1,496,958	212,089	49,793	1,857,347	3,100,000	59.9%
9 旅費交通費	5,187,130	5,728,993	5,078,771	2,360,210	18,355,104	28,000,000	65.6%
10 交際費	717,328	6,826,844	764,455	183,236	8,491,863	8,000,000	106.1%
11 印刷費	23,275	48,060	157,533	47,523	276,391	450,000	61.4%
12 通信費	68,382	115,312	321,717	114,286	619,697	1,800,000	34.4%
13 リース料	78,543	19,338	19,338	19,338	136,557	310,000	44.1%
14 消耗品費	15,707	25,416	24,223	5,376	70,722	600,000	11.8%
15 事務用品費	7,415	12,230	74,165	3,430	97,240	400,000	24.3%
16 新聞図書費	4,405	4,405	4,405	4,535	17,750	100,000	17.8%
17 広告宣伝費	0	0	661,100	311,560	972,660	1,500,000	64.8%
18 水道光熱費	55,767	59,527	69,659	93,223	278,176	900,000	30.9%
19 修繕費	0	0	0	0	0	200,000	0.0%
20 支払手数料	17,334	15,066	22,302	25,650	80,352	250,000	32.1%
21 雑費	0	16,160	74,096	21,330	111,586	800,000	13.9%
22 租税公課	0	203,392	1,500	158	205,050	6,000,000	3.4%
23 地代家賃	1,501,740	1,501,740	1,501,740	1,501,740	6,006,960	18,200,000	33.0%
24 顧問料	1,259,990	647,998	36,720	0	1,944,708	3,200,000	60.8%
25 電算機保守料	1,728,000	334,638	21,546	21,546	2,105,730	5,850,000	36.0%
26 ビデオ情報使用料	0	0	0	304,325	304,325	1,400,000	21.7%
27 寄付金	0	0	300,000	0	300,000	1,300,000	23.1%
29 減価償却費	1,174,000	1,174,000	1,174,000	1,174,000	4,696,000	14,000,000	33.5%
30 退職給与引当金	0	0	0	0	0	1,000,000	0.0%
31 退職慰労金	0	190,000	0	0	190,000	1,500,000	12.7%
32 派遣人材費	0	0	0	0	0	30,000	0.0%
33 災害見舞金	0	0	0	0	0	0	0.0%
(三 予備費)							
1 予備費	0	0	0	0	0	269,000	0.0%
2 法人税等支出予定	0	0	0	0	0	4,500,000	0.0%
費用合計	22,557,324	26,654,052	21,468,641	15,252,018	85,932,035	209,120,000	41.1%
差引利益	▲ 5,706,061	▲ 6,306,420	▲ 2,557,022	4,891,225	▲ 9,678,278	0	

確認証紙発給枚数	H29年5月	H29年6月	H29年7月	H29年8月	H29年度実績	H29年度事業計画	達成率
中 古 (1枚/183円)	78,753	90,250	84,418	71,793	325,214	900,000	36.1%
認 定 (1枚/183円)	4,008	8,415	9,195	28,550	50,168	120,000	41.8%
合 計	82,761	98,665	93,613	100,343	375,382	1,020,000	36.8%

⑤ 第8回全商協会長杯チャリティゴルフコンペについて

開催するか否かの書面議決により、延長が賛成多数により可決された。開催については、今後の業界情勢をみながら検討する。

⑥ 全商協30周年記念事業について

全商協30周年記念事業プロジェクトチームと称し、中村副会長を担当役員として、各地区担当者(東北遊商・堀内副理事長)により今後すすめる。

- ⑦ 全商協の顧問について  
警察OBでもあり、全日遊連局長を8年間勤めた、西敏文氏(にしとしふみ)を本年10月より顧問として招き入れる。
- ⑧ 回胴遊商との連絡会議(9月4日開催)結果について
- i 認定申請業務について
    - ア 全日遊連への要望(回胴遊商)
    - イ 認定申請業務の運用変更(回胴遊商)
    - ウ 点検確認作業に関する要望書案(全商協・回胴遊商)
  - ii 中古流通に違反事案の取扱いについて  
以上の内容について討議した。なお、全商協並びに回胴遊商両団体会長名で、全日遊連へ対して、点検確認作業に関する要望書を提出する。
- ⑨ RSN 拡充について  
警察庁によるRSN相談事業拡充の要請があり、午後4時から午後10時までの業務を、一社RCPGに業務委託する。また、RSNへ全商協で支援している業務や場所等を、RCPGに委託することを今後検討する。  
RSNへの7月度の相談件数は、沖縄320件・東京71件。8月度は、沖縄413件・東京60件。
- ⑩ 遊技機入替自粛について
- i 全国豊かな海づくり大会福岡県大会開催に伴い  
『福岡県』遊技機入替自粛期間  
平成29年10月23日(月)～11月3日(金)まで
  - ii 天皇、皇后両陛下私的旅行に伴い  
『鹿児島県』遊技機入替自粛期間  
平成29年11月3日(金、祝日)～11月20日(月)まで
- ⑪ 次回、理事会開催日について  
平成29年10月11日(水)午後0時30分より
- (9) 9月20日開催・全商協第4回機械流通委員会結果について  
山内副委員長より、次のとおり説明がなされ了承された。
- ① 認定機の運用について  
回胴遊商との連絡会議を受けて、認定機の運用変更について検討がなされ、全商協として、認定申請が急増すると見られる来年2月までの当面の取扱いについて(来年2月以降の運用については今後検討)、最低限の運用方法を定め、それ以上の縛りについては、各単組の運用に任せるものとして、協議した結果、
- i 現在撮影している3箇所を「主基板全体」のみとすること。

- ii 撮影した画像は組合へ提出不要とし、販社責任のもと管理・保管するものとする。
  - iii 運用開始を、平成 29 年 10 月 2 日受付分からするものとしたこと。
  - iv 前記 iii 期日に間に合うよう、全商協理事会に書面議決の上申をするものとした。
- ② 中古遊技機流通に係る事前アンケートについて
- 委員会開催前に、
- i 昨年 5 月より遊技機包装ビニールで小サイズの縦幅が、大サイズの縦幅と同じ長さになってしまっていますが、それにより問題等は発生していますか。
  - ii くぎ確認シート対応機種一覧の全商協でのリスト配布は困難なので、販社で責任を持って運用をしてもらいますが、くぎ確認シートに関して何か問題等は発生していますか。
  - iii CR 牙狼 GOLD STROM 翔の梱包で、運用を開始して、何か問題等は発生していますか。

以上 i から iii についてのアンケートをとり、各単組からの回答は下表のとおり。

平成29年度第4回機械流通委員会での事前確認事項

区分	ビニール袋について	くぎ確認シートについて	CR牙狼の梱包について
北海道	特に問題は発生していないが、余り部分が大きく引きずるため、多少扱いづらい。	メーカーにより確認シートの入手方法が違うため、統一して頂きスムーズな対応をお願いしたい。	本格的な運用開始になっていないが、今のところ問題は発生していない。
東北	問題なし	当初日工組より4月10日に発出された「対応機種」一覧の更新の問合せが多々あったが、現在は問合せはないが、組合員は情報を望んでいる。	検証中（現時点では特に問題はない。） 東北遊商では、箱の下部にセキュリシールを貼付している。
東日本	特に問題は起きていない。	組合員からのリストの要望がある。	表面にセキュリシールを貼付しているが、特に問題は起きていない。シール単品の販売を希望する声が多かったため、9月11日からシール単品・10枚320円の販売を始めた。
中部	-	-	-
関西	アンケートは行っていないが、問題等の問い合わせはない。	問題には至っていないが、運用できない可能性がある。また、リスト更新の要望が30社程度からある。（全体の3割強）	関西遊商では裏面にセキュリシールを貼付しているが、問題はない。
中国	特に問題なし。	有る無しの確認に時間を要し、業務も煩雑になるので、一覧を配付とて欲しい。 注文方法が統一されないため、シートの到着が遅れ、納品日変更を余儀なくされる場合がある。 基本的には外れ店舗が用意するとなっているが、ほとんどシートが付いていない遊技機が売られている。 エパール系のシートはサポートセンターが販社からの受注をしていないので不便である。	特に問題はない。 新台納品時に箱を廃棄されたホールがあると聞いている。
四国	小サイズの運用はないので、問題なし。	問題等は発生していない。	問題等は発生していない。
九州	-	-	-

#### i の梱包袋について

製造会社の(株)ミラクル工業社担当森山氏と今件に関する補償等について9月19日に話を受けたが森山氏個人の見解としての回答であり、また良い回答がなかったため、9月25日の週に(株)ミラクル工業としての結論

を受けることとなっている。これと併せて、他の複数社の見積りも検討して行くものとした。

ii のくぎ確認シートについて

ア 入手方法はメーカー個別対応で統一されていないため、当分の間は現状維持が余儀なくされる状況である。

イ 対応機種について、各単組で情報を集め全商協がまとめることを検討したが、信頼度の問題もあり、更に事故が発生した場合の責任問題があるので不可とした。

なお、全商協は直接メーカーより情報をいただくことが出来ないため、日工組へ提供要請をしたが断られた。

結果として、必要であれば各単組において加盟しているメーカーより情報提供の協力をもらい、データを蓄積し各単組で運用してもらいたい。

iii の CR 牙狼 GOLD STROM 翔の梱包について

中古移動が開始されたばかりで、各単組で検証していると思うが、何か問題があれば連絡をいただきたい。

#### 第4号議案 その他

(1) 中古遊技機の流通取扱い権限について

中古遊技機の流通取扱いが1年以上中断している(有)ティー・プロ社について、実技講習会取扱規程第5条第3項に基き、平成29年9月21日をもって中古遊技機の取扱い権限消滅することが承認された。

(2) 取扱主任者新規講習結果につて

9月度「新規」取扱主任者講習会を、大久保委員・柏木委員の講師のもと、9月15日(金)に受講者5社5名に対して実施し、全員合格した旨の報告がなされ了承された。

(3) 全商協会長杯チャリティーゴルフコンペの延期について

10月開催予定としていた、「全商協・第8回会長杯チャリティーゴルフコンペ」について、全商協から平成29年8月31日付け全商協発第99号文書により、正式に延期決定の通知が届いた旨の報告がなされ了承された。

以上をもって、午後4時30分、理事会を終了した。